特別利益	6,902
特別損失	6,201
税引前当期純利益	1,151
法人税、住民税及び事業税	842
法人税等調整額	△ 138
当期純利益	447

㈱　1　有形固定資産の減価償却累計額　356,320百万円
　　2　1株当たり当期純利益　1,177円98銭

2　主たる事務所の所在地、ディスクロージャー担当部署及びその電話番号

⑴　主たる事務所の所在地　東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目33番８号
⑵　ディスクロージャー担当部署　総務部
⑶　電話番号　03―5367―7370

3　平成25年度の事業計画の概要

安全の確立・安定輸送の確保を大前提に、鉄道事業の収支改善を最大限に図り、早期黒字化に向け、業務のしくみや組織を抜本的に見直し、鉄道事業の競争力を高める経営改革に取組む。

今春の大規模ダイヤ改正の効果を収支両面にわたり最大限発揮できるよう取組むとともに、営業体制を強化し、マーケティング手法の深度化や新規施策の積極的展開による収入の維持・拡大を図る。経費面では、間接部門の大幅な縮小、委託費の見直しなどコスト削減を図る一方、業務の見直しにより車両運用や作業の効率化を進める。

	輸送量の見通し		列車の運行量
	輸送トン数	輸送トンキロ	
コンテナ	2,136万トン	194億トンキロ	62百万キロ
車扱	870万トン	12億トンキロ	４百万キロ
計	3,007万トン	207億トンキロ	66百万キロ

㈱　上記の数値は、経済情勢の動向等により変更する場合がある。

4　平成24年度事業報告の概要

平成24年度の輸送状況は、江差線において二度の脱線事故が発生したほか、夏から秋にかけての豪雨や台風の上陸、冬季の豪雪等、度重なる自然災害に見舞われ、列車運休は1,570本と高い水準で発生した。平成25年３月には「吹田貨物ターミナル駅新設・百済駅改良」と「隅田川駅鉄道貨物輸送力増強事業」が完成し、合わせて、これら二大インフラを活用した鉄道貨物輸送の競争力強化を目指す抜本的ダイヤ改正を実施した。

経営面では、積極的な営業施策を展開したもののコンテナ収入が当初計画より減少したため、「緊急収支改善対策本部」を設置し、全社総力を挙げ徹底したコストダウンに取り組むなどの収支改善を行った。関連事業においては、マンション分譲等の新規開発を積極的に展開する一方、契約期限を迎える大型賃貸物件の契約更改を行った。

この結果、経常利益では４億円（前期比２億円増）、当期純利益は４億円となり、前期の△５億円から10億円の改善となった。

5　国からの出資金及び補助金等の額（平成25年度予算）

青函トンネル共用走行用専用機関車等助成金　550百万円

6　関係会社一覧（平成25年３月31日現在）

会社名	出資額	出資比率
八戸臨海鉄道株式会社	22,000万円	38.6%
仙台臨海鉄道株式会社	24,000万円	33.3%
秋田臨海鉄道株式会社	19,114万円	38.2%
福島臨海鉄道株式会社	19,500万円	45.3%
鹿島臨海鉄道株式会社	46,000万円	37.5%
京葉臨海鉄道株式会社	66,110万円	33.9%
神奈川臨海鉄道株式会社	54,300万円	39.4%
名古屋臨海鉄道株式会社	73,710万円	46.9%
衣浦臨海鉄道株式会社	58,901万円	39.3%
水島臨海鉄道株式会社	30,000万円	35.3%
日本オイルターミナル株式会社	40,000万円	50.0%
日本運輸倉庫株式会社	16,609万円	55.4%
株式会社オー・エル・エス	30,700万円	48.0%
関西化成品輸送株式会社	7,200万円	40.0%
株式会社飯田町紙流通センター	41,500万円	50.0%
株式会社大阪鉄道倉庫	13,255万円	53.0%
敦賀ターミナル株式会社	8,100万円	27.0%
株式会社東京液体化成品センター	21,000万円	50.0%
セメントターミナル株式会社	25,000万円	50.0%
北海道農産品ターミナル株式会社	7,000万円	46.7%
全国通運株式会社	40,000万円	50.0%
日本フレートライナー株式会社	38,571万円	85.7%
北海道ジェイアール物流株式会社	8,787万円	97.6%
株式会社ジェイアール貨物・インターナショナル	6,000万円	100.0%
ジェイアールエフ・エンジニアリング株式会社	4,600万円	51.1%
株式会社ジェイアール貨物・北海道ロジスティクス	1,000万円	100.0%
株式会社ジェイアール貨物・東北ロジスティクス	3,000万円	100.0%
株式会社ジェイアール貨物・北関東ロジスティクス	1,000万円	100.0%
株式会社ジェイアール貨物・南関東ロジスティクス	5,000万円	100.0%
株式会社ジェイアール貨物・新潟ロジスティクス	7,771万円	97.1%
株式会社ジェイアール貨物・信州ロジスティクス	750万円	75.0%
株式会社ジェイアール貨物・東海ロジスティクス	17,500万円	58.3%
株式会社ジェイアール貨物・北陸ロジスティクス	700万円	70.0%
株式会社ジェイアール貨物・関西ロジスティクス	2,000万円	66.7%
株式会社ジェイアール貨物・山陽ロジスティクス	2,500万円	100.0%
株式会社ジェイアール貨物・中国ロジスティクス	1,510万円	75.5%
株式会社ジェイアール貨物・九州ロジスティクス	2,000万円	100.0%
関西コンテナ株式会社	401万円	40.1%
ジェイアールエフ商事株式会社	13,100万円	87.3%
東京貨物開発株式会社	10,125万円	61.4%